

# 【第3種建設汚泥改良土（第3種処理土）】製造フロー図

永田重機土木(株)

製造工程

①搬入・貯留



- ・建設汚泥をバキューム車又は水密車により貯留ピットに搬入

②異物除去・調泥



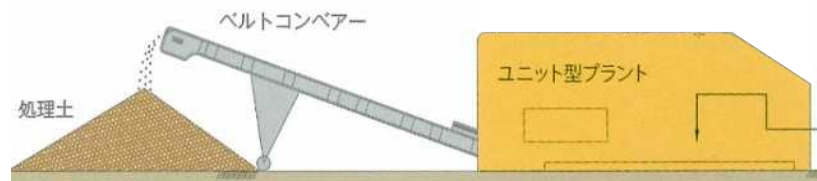
- ・スケルトンバケットで異物の除去，性状の均質化
- ・水分調整

③配合試験

- ・含水比の測定，配合試験を行い，第3種処理土の品質確保に必要な固化材等の選定と添加量の決定（コーン指数 400kN/m<sup>2</sup>以上 800kN/m<sup>2</sup>未満）

## 【ユニット型プラント】

④建設汚泥の投入



- ・イーキューブシステム（ユニット型プラント）に建設汚泥の投入（含水比200%程度までの汚泥の投入が可能）

⑤異物除去

- ・振動フルイ（40mm網）で礫等の除去

⑥解泥

- ・粘土塊などを攪拌スクリーで汚泥の均一化（解泥）

製造工程

⑦ 高分子凝集剤投入

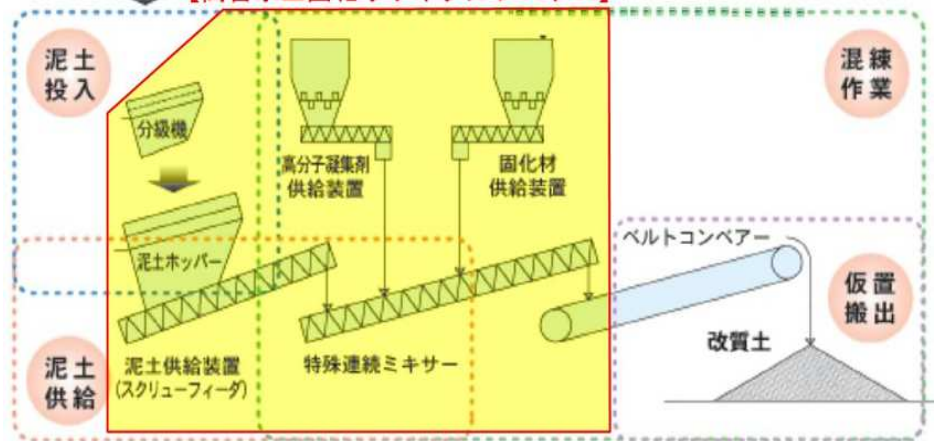
⑧ 特殊連続ミキサー  
で混練・搬送

⑨ 固化材投入

⑩ 特殊連続ミキサー  
で混練・搬送



【高含水土固化リサイクルシステム】



⑪ ベルトコンベア  
で搬出



⑫ 仮置き・養生

7日以上養生して  
品質・安全性確認  
・溶出量, 含有量  
・コーン指数



※ 1日又は200㎡毎に品質試験を  
行い、試験成績表を発注者へ提出

・コーン指数 (kN/㎡) :  
400kN/㎡以上 800kN/㎡未満

※ 6ヶ月毎に土壤汚染対策法等に定  
める溶出量・含有量の試験の実施

品質試験

⑬ 製品保管ヤード  
に保管



⑭ 搬出

土木資材として搬出・使用 (リサイクル)

製品 第3種建設汚泥改良土  
(第3種処理土)

製品の利用状況

盛土材



裏込材



埋戻し材

